



加東市

# 議会だより

9月定例会



## 学校給食に地元産デザート

加東市上久米産の桃を使い、市内の幼・小・中学生がパッケージのイラストを描いたオリジナルデザート「かとうのももゼリー」が、加東市の学校給食に出されました。

子どもたちに地元の特産品に親しんでもらおうと、『かとう夢プラン』として加東市学校給食センターが取り組んでいる月1回の特別メニューで登場し、子どもたちに大好評でした。

- 9月定例会 ..... 2
- 議決結果一覧 ..... 4
- 決算特別委員会報告 ..... 5
- 総務文教常任委員会報告 ..... 9
- 産業建設常任委員会報告・政務調査報告 ..... 10
- 厚生常任委員会報告 ..... 11
- 一般質問 ..... 12
- 幼稚園紹介～加東市立福田幼稚園 ..... 16

## 第5回議会報告会を開催します

議会活動や市政の状況を、議員が地域に向いて市民の皆さんに直接報告・説明し、議会に対する理解を深めていただくとともに、市民の皆さんからのご意見・ご提言を聞かせていただくため、議会報告会を開催します。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日 時	場 所
11月9日(土) 19:00～	滝野公民館・とどろき荘・社福祉センター

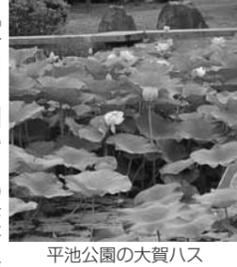
※今回は3会場で同時開催します。特に地域指定はしておりませんので、ご都合の良い会場にお越しください。

# 庁舎統合に伴い 東条郵便局で特定事務を開始

# 市内の道路・構造物の 安全性を総点検

第49回加東市議会定例会は9月2日から27日まで26日間の会期で開会した。市長から提案された平成24年度各会計決算認定をはじめ、平成25年度各会計補正予算、条例の一部改正、契約案件など27議案は、いずれも原案のとおり可決した。なお、産業建設常任委員会に付託され継続審査となっていた請願1件は不採択となった。また、議会運営委員会から提案された意見書を可決した。17日には一般質問が行われ、8名の議員が市当局の考えをただした。

**一般会計補正予算(第5号)**  
**【問】公園維持管理費820万円の内訳は。**  
**【答】**平池公園の大賀ハスがザリガニの影響を受けたこともあり、今後もう一つ養生池を整備するため修繕料350万円、庁舎裏メモリアルガーデンの水道管が腐食したことに対応する整備工事費470万円である。



平池公園の大賀ハス

で、道路構造物や法面が被害を及ぼす可能性などについては把握できていない。  
**【問】**庁舎整備費のうち316万円の修繕料の必要性は。  
**【答】**滝野庁舎や議員控室にある応接セットの修繕料で、現在では手に入らない木材を使っていることや、新調すると約700万円になるため、現在のものを修繕して大事に活用していくことにした。



修繕して再利用する応接セット

**【答】**中国道直下から大畑・松沢の新橋までの桜並木をもっと地域の方や訪れる方に親しんでいただけような形に整備していきたい。今後は、桜の愛護を第一に考えていく。  
**【問】**東条川桜並木周景事業はどのような事業か。無雑作に伐採されている部分もあるのでは。



東条川桜並木

**【問】**今回、国からの交付金を受け、約3千万円かけて道路および関連施設の総点検をするが、普段から定期的な点検はしていないのか。  
**【答】**現在、道路パトロールを月1度定期的に、災害時には臨時に行っているが、道路の陥没等の確認が中心

**介護保険サービス事業特別会計補正予算(第1号)**  
**【問】**在宅医療充実のため、訪問看護ステーションに配置する看護師を2名から4名に増員するの、人件費が減になっているのは。  
**【答】**これは現時点での状況を反映したもので、配置転換にともなう補正は12月議会に提案を考えている。

**一般会計補正予算(第6号)**

**【問】**鬮竜灘座の浜は、従来と同じ工法で修理してもまた流されるだけでは。  
**【答】**川の増水に耐えるためには複雑な計算をして岩盤掘削等をする必要があり、観光振興のためにも現状での早期復旧を優先したい。



舗装が流失した座の浜

**税金条例の一部改正**

**国民健康保険条例の一部改正**  
**税外収入金に係る督促手数料及び延滞金徴収条例の一部改正**  
 ・地方税法改正により、東日本大震災に関係する課税特例等の適用や国税見直しに合わせ市税の延滞金を年率14.6%から特例基準割合+7.3%に改め納税環境を整備。

**【問】**市税の延滞金も法律により決められ、加東市の裁量の余地はないのか。  
**【答】**ない。  
 全会一致で可決

**新庁舎執務室等一般備品購入**

◎机等の移動可能な備品  
 ◎契約の相手方  
 (株) 土手山  
 落札金額  
 5134万5千円  
 6者による一般競争入札  
 全会一致で承認

**新庁舎移動式書架備品購入**

◎備え付けの書架等  
 ◎契約の相手方  
 伊藤喜商事(株)  
 落札金額  
 4720万8千円  
 6者による一般競争入札  
 全会一致で承認

**新庁舎建設工事契約金額変更**

2426万6550円の増  
 ・議会第1委員会室に中継設備を導入  
 ・福祉部相談室の設備

**【問】**旧庁舎にある備品はどれくらい活用されるのか。  
**【答】**新庁舎の机、椅子の6割は現在あるものを使用する。  
 全会一致で可決

**子ども子育て会議条例の制定  
厚生常任委員会に付託**

子ども・子育て支援法に基づき、特定教育・保育施設又は特定地域型保育事業の利用定員の設定、子ども・子育て支援事業計画の策定又は変更、施策の実施状況について調査審議等をするため、子ども・子育て会議を設置。  
**【問】**子ども・子育て支援事業計画の策定期間は。  
**【答】**来年度の中頃までに県に報告・調整し、平成27年4月施行を予定している。  
**【問】**次世代育成支援対策地域協議会から子ども・子育て会議に移行するが、新委員には専門家もいるのか。  
**【答】**兵庫教育大学の教授、公共的団体の職員、市民を代表する各種団体代表者、子育てに携わっている方等の構成となっている。  
**【問】**次世代育成支援対策地域協議会では18歳までを対象に計画していたが、子ども・子育て会議で発展的に解消するのなら、その部分が抜け落ちるのではないか。  
**【答】**今回は未就学児が対象だが、現在の計画を検証する中で対応していく。  
 全会一致で可決

**加東市の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定  
厚生常任委員会に付託**

新庁舎に機能を統合することに伴い、新庁舎と距離がある東条庁舎における市民サービスを維持するため、東条郵便局を特定の事務を取り扱わせる郵便局として指定する。  
**【問】**郵便局で取り扱われる事務で納税証明書が外されているが、残してはどうか。  
**【答】**不申告等で証明書が出せないケースも多く、専門的な説明が必要となり、今回は対象にしなかった。  
**【問】**社・滝野地域でも距離のところがあがるが、公平さという観点での見解は。  
**【答】**庁舎統合を前提に、利便性を高めたいということから東条郵便局で行うこととした。利用者が多ければ今後考えていく。

**賛成討論**

東条地域の方の市民サービスを維持するために郵便局の指定を行うことは重要であるので賛成するが、現在窓口センターで対応できる24項目のうち郵便局で対応できるのは4項目であるため、最終的には本庁舎までの公共交通の整備も必要と考える。  
 (藤尾)  
 全会一致で可決

平成25年度 各会計補正予算

(単位:千円)

会計種別	補正額	補正後の額	主な内容
一般会計(4号)	72	19,271,781	
一般会計(5号)	322,211	19,593,992	保育士等処遇改善臨時特例事業1837万6千円 道路ストック総点検事業3000万円 農地災害復旧事業468万4千円
一般会計(6号)	0	19,593,992	台風18号等に対する災害復旧費 農地・農業用施設310万円 道路60万円 観光施設(鬮竜灘座の浜)346万5千円(財源には予備費を充当)
特別会計			
国民健康保険(1号)	138,054	3,942,054	人件費の補正、前年度決算にともなう増減等
後期高齢者医療(1号)	9,160	406,661	前年度事業の精算
介護保険保険事業(1号)	34,484	3,200,218	人件費の補正等
介護保険サービス事業(1号)	△6,279	446,855	人件費の補正等
企業会計			
水道事業(1号)	収益的支出	7,732	1,270,007
	資本的収入	28,980	125,164
	資本的支出	35,499	458,207
下水道事業(1号)	収益的支出	20,525	1,675,290
	資本的支出	10,855	1,386,213
病院事業(1号)	収益的収入	△91,011	2,503,989
	収益的支出	△91,011	2,503,989

# 基金10億4千万円の増 基金総額106億円を超える

## 平成24年度会計別決算の概要

※1万円以下は四捨五入

会計種別	歳入決算額	歳出決算額	
一般会計	181億5033万円	174億2955万円	
特別会計	国民健康保険	38億6195万円	36億6271万円
	後期高齢者医療	3億7418万円	3億6502万円
	介護保険保険事業	30億4512万円	30億1960万円
	介護保険サービス事業	4億3455万円	4億3434万円
	小計	77億1580万円	74億8167万円
企業会計	水道事業	11億1333万円	11億9402万円
	下水道事業	14億4964万円	17億7288万円
	病院事業	23億6698万円	23億5316万円
	小計	49億2995万円	53億2006万円
合計	307億9608万円	302億3128万円	

※企業会計は収益的収入及び支出額（消費税抜き）を計上している。  
※水道事業、下水道事業の差引額が赤字となっているが、資金収支は黒字となっている。

○市債（市の借金）残高 374億9152万円（対前年比 8億6672万円の減）  
○市の基金（貯金）残高 106億4323万円（対前年比 10億4701万円の増）

平成24年度各会計の決算認定について、議長と議員のうちから選任された監査委員を除く16名の議員で構成する決算特別委員会（磯貝邦夫委員長）を設置し、4日間にわたって審査を行った。

## 平成24年度決算に基づく 財政健全化判断比率

	加東市の比率	早期健全化基準
実質赤字比率	—	13.08%
連結実質赤字比率	—	18.08%
実質公債費比率	11.1%	25.0%
将来負担比率	—	350.0%

※「—」表記は数値が0以下（赤字が存在しない等）であることを示している。

## 平成24年度決算に基づく 公営企業の資金不足比率

水道事業、下水道事業、病院事業の各会計において資金不足は生じていない。

### 企画部

【問】JR社町駅の駐車場整備事業での評価はどうか。  
【答】整備により整然と駐車され、路線バスの通行を妨げることがなくなり、運行がスムーズになった。  
【問】駐車場整備によるデメリットはなかったのか。  
【答】駐車場の有料化により社町駅の利用者が減り、滝野駅の利用者が増えている。  
【問】300万円以上かけてステラパーク周辺でイルミネーションを実施しているが単色で地味である。工夫できないのか。  
【答】設置場所の集約化を図るなどで工夫したい。  
【問】まちづくり活動費補助金の運用について、地区単独の事業への支出は適切ではないか。  
【答】新たな取り組みや、多方面へ発信する活動に取り組むよう指導している。なお、今年度からは地区内だけの活動は認めない方向で制度を見直した。

【問】地域づくり協議会への活動費補助金が各地区に再分配されているなど、支出に問題があると思うがどうか。  
【答】それぞれにまちづくりの経緯、特徴がある中で活用されており、地域の活力を育成するのに必要な補助金である。  
【問】このとり事業を2回実施したが成果はどうか。  
【答】2回で男女各30名ずつ募集し実施した。9組のカップルが成立している。  
【問】平成24年10月から運行した米田ふれあい号の利用状況はどうか。  
【答】運行開始から今年の8月末まで87日間運行し、延べ310人の利用があった。  
【問】路線バスの社・清水線の今後の状況はどうか。  
【答】事業者が近日中に路線廃止を申請すると聞いており、平成26年4月からの自主運行バス運行開始に向けて、現在鴨川地区と協議している。

水道公営化に伴う地元負担金軽減に関する請願  
産業建設常任委員会に付託  
嬉野東地区水道整備において、市は、1戸当たりの負担額を163万8千円としたが、負担が高額であるとして軽減の請願がなされた。  
請願の理由  
一 負担額が市内外の類似の水道未普及地解消事業と比較して高額である。  
二 合併時、積み残された事業のうち、合併特別債の補助対象としての検討がなされていない。  
三 入札後の執行残を活用できる可能性がある。  
四 論点の情報開示と議員間審議をされるべき。  
五 市民に対するサービスは公平であるべき。  
市の見解  
嬉野東地区は給水区域外であり、人口減少が続く中、今回170戸を計画戸数としている。同地区の全区画数は約1700区画と多く、事業費も高額になるため、補助や起債について、県の指導を仰ぎながら計画案を作成した。  
入札後の執行残の活用は、仮に工事費が増額となれば

追加の負担金を納付してもらうことになり、協議を見直す必要が生じる。  
市民に対する行政サービスは公平であるべきとあるが、区画整理事業等と比べると大変有利な状況になっている。自治会による資産の管理が困難になってきたからといって、市の税金を投じることができない。  
市としては、給水区域に編入し補助事業として進める考えである。金額に同意がないと、この事業を進めることはできない。  
産業建設常任委員会での請願人への質疑  
【問・委員】合併時積み残された補助対象事業とは何を根拠に言われているのか。  
【答・請願人】地元の負担金について県は、負担金が決まらなければ給水区域に認めないという理論はない。市からは163万円の負担金が払えないと給水区域の話はないと言われている。  
【問・委員】当委員会でも真剣に取り組んできたが、議員間審議がなされるべきとは。  
【答・請願人】今年に入って状況が膠着しており、再度

議員間で議論を深めてほしいという意味である。  
【問・委員】現実に戸数も減っていることはどう思うか。  
【答・請願人】地元の方々は何とか定住促進を図りたいという思いだ。  
【問・委員】当委員会には市から負担金の提示があり、その後地元へ提示があったはずだが、地元への説明が充分ではなかったのか。  
【答・請願人】163万円については協議の場はなかった。  
自由討議（委員より）  
負担金を減額してほしい思いはわかるが、根拠をはっきり示した理由ではなく、あいまいで納得できない。  
市内に給水区域外が10地区もあり、他の地区に影響があると慎重に審議しないとけない。地元希望額の120万円は市の提示額と差が大きく承認しかねるが、地元負担が軽減されるよう市も努力し、地区の皆さんにしっかりとわかる説明をお願いします。  
賛成少数で不採択

## 第49回加東市議会定例会議決結果

○賛成 ×反対

議案番号	件名	長谷川幹雄	石井雅彦	岸本眞知子	石井正敏	小川忠市	小紫泰良	磯貝邦夫	藤尾潔	安田朗	長谷川勝己	藤原文悟	桑村繁則	丸山武彦	山本通廣	二階一夫	井上茂和	藤田靖夫	志方勉	議決結果
請願第25-2号	水道公営化に伴う地元負担金軽減に関する請願	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択(賛1・反16)
承認 第4号	専決処分の承認 平成25年度一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認(全会一致)
第48号議案	平成25年度一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第49号議案	平成25年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第50号議案	平成25年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第51号議案	平成25年度介護保険保険事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第52号議案	平成25年度介護保険サービス事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第53号議案	平成25年度水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第54号議案	平成25年度下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第55号議案	平成25年度病院事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
認定 第1号	平成24年度一般会計決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
認定 第2号	平成24年度国民健康保険特別会計決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
認定 第3号	平成24年度後期高齢者医療特別会計決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
認定 第4号	平成24年度介護保険保険事業特別会計決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
認定 第5号	平成24年度介護保険サービス事業特別会計決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
認定 第6号	平成24年度水道事業会計決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
認定 第7号	平成24年度下水道事業会計決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
認定 第8号	平成24年度病院事業会計決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第56号議案	税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第57号議案	国民健康保険税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第58号議案	税外収入金に係る督促手数料及び延滞金徴収条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第59号議案	子ども・子育て会議条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第60号議案	多目的研修館条例の廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第61号議案	加東市の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第62号議案	新庁舎建設工事変更請負契約締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第63号議案	新庁舎移動式書架備品購入	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第64号議案	新庁舎執務室関係一般備品購入	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第65号議案	平成25年度一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
意見書案第2号	地方税財源の充実確保を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)

# 学校給食に 地元産食材の使用拡大

## 委員会事務局

【問】固定資産評価審査委員会への不服申し立ての件数と内容は何か。  
【答】市内2つのゴルフ場からクラブハウスの用途認定が適切でない、また1つのゴルフ場からゴルフ用地の評価が適正でないとの3件の申し立てがあり、全てを棄却している。

## 教育委員会

【問】滝野中学校体育館の鳥害対策工事とはどのようなものか。  
【答】天井に大量の鳩が巣を作り、糞害が発生していた。衛生的にも悪いのでネットを張るなどの対応をし撃退した。  
【問】学校給食材料において地元産食材の割合はどれくらいか。  
【答】野菜で7385kg、全野菜の11・6%（前年度は8・3%）を使用している。  
【問】いじめの事象について状況はどうか。  
【答】小学校で9件、中学校で13件あったが、観察を通して見守っている事案が殆んどである。言葉の暴力が多い。

# 市営住宅悪質滞納者に 厳しく対応

## 建設部

【問】昨年と比べ市営住宅家賃等の滞納額は減っているが、居住滞納者への取り組みは。  
【答】現年度については全額納めてもらい、過年度の滞納については分納誓約により総額を減らすようにしている。  
【問】居住滞納者の中で、分納誓約を取っていない者はいるのか。  
【答】全員から取っている。  
【問】市営住宅で悪質滞納居住者に対して、明け渡し請求は行ったのか。  
【答】平成24年度は2件請求し、明け渡しを完了した。  
【問】債権差し押さえは行ったのか。  
【答】平成24年度は2件、約66万の債権回収額である。  
【問】連帯保証人に催告書を発送したのか。  
【答】18名に発送し、滞納者本人から納付があった。



## 総務部

【問】教育現場でICT機器を活用した授業をしている教師の割合はどれくらいか。  
【答】小学校では週に1〜2回活用している教師が50%、中学校では月に数回活用している教師が80%である。  
【問】平成24年度に廃棄した図書冊数はどれくらいか。  
【答】内容の古いもの、汚れ・損傷したもので、図書5千冊、雑誌4300冊を廃棄しており、リサイクル等で無償提供している。  
【問】合併特例債の借入限度額はいくらか。また平成24年度末での借り入れ合計額はいくらか。  
【答】限度額は151億4千万円であり、地域振興基金積立分を含み53億2千万円を借り入れしている。



中央図書館の様子

## 農業委員会

【問】東垂水の市道は完成したのか。  
【答】市道東条社線は平成24年度で完成したが、県道小野藍本線が未完成であり、大石橋も渡れない状況である。  
【問】市道道バトロール業務の内容は。  
【答】月に1回の定期パトロールと、緊急パトロールとして台風や大雨の際の異常の有無や倒木等の簡単な処理、また雪パトロールとして、降雪が予想される際の融雪剤の散布などを行っている。



渡れない状況の大石橋

## 地域整備部

【問】今後において合併特例債の活用の方角性は。  
【答】合併によって必要が生じた事業に充当する。有利な制度なので有効に活用していきたい。  
【問】ふるさと納税の品物について改善・変更の考えはあるのか。  
【答】加東市の特産品を送っているが、特に日本酒に人気がありこのまま継続していきたい。  
【問】国民健康保険税の滞納について状況は。  
【答】合計で3億2360万円の滞納があるが、この内50万円以上の滞納者が108人おり、その額は約1億3千万円である。  
【問】広報かとうの配布について、自治会に加入していない方への対応はどうか。  
【答】広報は市の情報媒体であるため、申し込みのある方には郵送している。  
【問】昨年より役職定年制を導入したが評価はどうか。  
【答】組織の活性化と新陳代謝を図るために導入した。管理職で平均2〜3歳若返り、組織も活性化したと評価している。



暮らしを守る獣害対策マニュアル

## 市民安全部

【問】耕作放棄地の状況は。  
【答】対象者は44名。アンケート調査に返答のあった29名の結果では、農地を貸したいが借り手がいないという答えが多かった。  
【問】無断転用の状況は。  
【答】昨年度からの継続件数は4件あるが、1件は県に報告し、県の対応となっている。1件は転用が許可され、1件は畑に原状回復された。1件は文書・口頭での指導をしている。  
【問】今年度の農地パトロールの状況は。  
【答】適正な転用が74件、新規就農3件、無断転用3件、合計80件のパトロールを実施した。



雑草の茂る耕作放棄地

## 上下水道部

【問】就労支援室の相談件数が昨年の90件から269件に増えた要因は。  
【答】広報の方法を見直したこと、福祉部と連携をとることにより、母子家庭の方、障害者の方の相談も増えている。  
【問】就職まで至っているのか。  
【答】本人からの喜びの報告、お礼の電話などで、就職できた方の確認をしている。  
【問】有害鳥獣対策協議会の「暮らしを守る獣害対策マニュアル」の活用方法は。  
【答】加東市で被害のあるイノシシ、アライグマ等の対策にしばった冊子で、セミナー等に活用し、農会長にも配布している。

【問】本人通知制度の登録者数は。  
【答】本年8月末現在で、2097人である。1年経って新規登録者が減少しているためPRも考えたい。  
【問】国民健康保険の資格者証や短期被保険者証は、交付基準に沿って発行しているのか。  
【答】毎年11月に税の納付状況を把握し、滞納のある方には通常の被保険者証は発行していない。滞納額や納付相談の状況をふまえた上で、交付基準により6か月証、3か月証、1か月証、資格証明書を交付している。



資格者証・短期被保険者証

【問】地籍調査の進捗率は。  
【答】全国の進捗率は約49%、兵庫県は約20%、加東市では約31%である。費用と人の負担が大きく、今後も3年で1地区のスピードを進めていく。  
【問】鴨川の郷の宿泊客の増加対策について。  
【答】ゴルフ関係の利用者が増加している。大学のテニス部合宿などでコテージの宿泊客も増えている。  
【問】鴨川の郷の今後の利用者増に向けた取り組みは。  
【答】ゴルフ客向けにパター、アイアンの練習場も作っており、お客様のニーズにこたえることのできる施設を考えていきたい。  
【問】水洗化されていない方へのアプローチは。  
【答】平成24年度は1地区を重点的に回った。  
【問】上水道の有収率向上の取り組みについて。  
【答】配管を順次更新していきたい。  
【問】未収料金の回収見込みはあるのか。  
【答】回収に努めているが、居所不明者の未収料金の処理は今後検討したい。

【問】予防接種の副反応の報告はあったか。また、子宮頸がんワクチンの接種の方針は。  
【答】市内では副反応の事例はない。子宮頸がんワクチンについては、副反応の問題で、国の方針により積極的勧奨を控えている。個人の希望や医師の診察による確認があれば接種できる。  
【問】サンサンチャレンジ事業で、就学前の児童にも啓蒙しているのか。  
【答】母子健康づくり事業として、早寝・早起き・朝ごはん運動を市内保育園・幼稚園の年長児を対象に「こどもさんさんチャレンジ」と名付け、3週間取り組んでもらっている。

【問】かとう安全安心ネットの委託料126万円は妥当か。  
【答】県が主体となり、ラジオ関西へ委託している。加東市が発信する情報だけでなく、地震情報やエリアメールも含まれ、また、Jアラートにも連動しており、地震以外の有事の際にも、加入者には即時に情報が伝達されるという利点がある。

# 緊急通報システム322台設置 急病、災害時は消防署へ通報

福祉部

【問】生活保護の医療扶助が55・8%と突出した金額となっているが、その要因は  
【答】生活保護費を受給される時には国民健康保険の被保険者証を返却するため、10割負担で計上している。1回の手術で100万円から500万円かかる高額なケースもあるため、膨大な費用となっている。  
【問】生活保護費の返還金325万円の内容は。  
【答】交通事故保険金や週及年金の収入による返還や、就労賃金の未申告による不正受給など計17件である。  
【問】生活保護の相談に来られた際、申請書を渡さないことはないか。  
【答】本人に申請の意思があれば、申請書を渡し、書いてもらっている。この場合、身内の方で扶養できるか、失業保険がもらえるか、年金がもう少し増えないか等他の施策の確認も行っている。  
【問】ひとり暮らし老人や身体障害者に対する緊急通報システムの設置状況は。  
【答】民生委員に要望等の取りまとめを依頼し、必要状

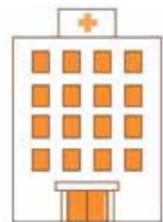


緊急通報システム

況を確認した後、設置している。新規設置者数25名、年度末設置者数322名である。

【問】地域包括支援センターの権利擁護の相談件数が177件あるが、高齢者虐待の事例はあるか。また、その対応は。  
【答】虐待としては6件受理した。事例として、妻による介護の放棄・放任があり、やむを得ない措置として施設等へ保護した。その他、身体的虐待の通報が多くあり、ケアプランを見直して介護保険サービスの対応などを行い、その後も継続的に支援している。

加東市民病院



【問】加東市民病院のあり方について問う。  
【答】10月の北播磨総合医療センターの開院により医療環境の変化が考えられることから、現在の医療を継続しながら、在宅医療・訪問看護に力を入れる運営を図っていききたい。看護師の育成や再配置を考えることが一つの方法だと考えている。  
【問】人件費比率が72・7%と高いが、その対策は。  
【答】人件費のウエイトが高いのは、看護師の人件費であるが、これから福祉部門の在宅支援センターや高齢介護課との連携が必要であり、人事の交流などにも努めたい。  
【問】未収金回収の対応は。  
【答】引き続き電話や文書による督促や訪問徴収、連帯保証人への連絡など回収を続ける中で、時効の中断も含めて研修・研究を進めている。

【問】JAみのり営農部会への助成金や、まちづくり活動補助金の支出に改善の必要がある。また債権回収においても対応に万全を尽くしていない点もあるが、長年指摘してきた学校給食費の公金としての取り扱い方や徴収形態、その他いくつかの指摘事項についても改善の方向が示されたことから賛成する。  
(藤尾)

一般会計決算

【問】新庁舎建設や小学校空調設備の整備など、積極的な事業展開をした中で経費削減に努め、7億500万円の黒字決算をしている。また10億3千万円の基金を増やし、将来負担比率がマイナス28・8%となるなど、各財政指数も改善している。米田ふれあい号の運行開始、南山インターパークにおいて4社の創業、就労支援への積極的な取り組みなどの事業成果を評価し賛成する。  
(小紫)

国民健康保険特別会計決算

【問】国民健康保険税に3億円を超える滞納があり、特に現年度分は善良な納税者の保険税にはねかえってしまふ。税務課と保険・医療課の連携をさらに密にすべきと指摘しておくが、決算数値は良好であるので賛成する。  
(藤尾)

## 議事日程 (主なもの)

- 7月 1日 議会広報委員会
- 2日 産業建設常任委員会
- 17日 東播・淡路市議会議長会定例会
- 17日 播磨内陸医務事業組合議会
- 19日 北播衛生事務組合議会
- 22日 厚生常任委員会
- 22日 議会広報委員会
- 23日 公共施設のあり方検討特別委員会
- 25日 総務文教常任委員会
- 25日 兵庫県市議会議長会定期総会
- 25日 議会運営委員会
- 8月 2日 産業建設常任委員会
- 16日 公共施設のあり方検討特別委員会
- 19日 総務文教常任委員会
- 20日 21日 政務調査(佐賀県武雄市)
- 23日 議会運営委員会先進地視察(滋賀県湖南市・大阪府高石市)
- 26日 小野加東広域事務組合議会
- 27日 議会運営委員会
- 9月 3日 第49回定例会(1日目)

## 総務文教常任委員会

### 新庁舎議場システム等について

本会議場及び第1委員会室に議場システムを導入する。

【問】発言者が本会議場及び第1委員会室へ持ち込んだ資料をモニターに映せるのか。  
【答】紙ベースの資料は無理だが、事前にデータとして持ち込み、議会事務局の操作でモニターに映すことはできる。インターネット中継にも反映される。

### 新庁舎備品配置計画について

建物本体に備え付ける移動書架は合併特例債の対象となるので新設し活用する。

家具の修理については、滝野庁舎応接室の机は希少価値が非常に高く(ブラジリアンローズ・現在伐採禁止)、30年使われた机だが、修理し

活用する。

また、椅子も世界的に有名なデザイナー剣持勇さんの作で、宮内庁でも使われている。30年以上使用し傷んでいるので、修理して新庁舎で活用する。

【問】移動書架しか合併特例債の対象にならないのか。  
【答】レール等で建物に固定される備品のみが工事費として合併特例債の対象となる。

【問】活用できる物、廃棄する物の区分は。  
【答】基本的に使える物は全て再利用するが、なお残る物の処分方法については、最終的に検討する。

### まちづくり推進市民会議について

総合計画に基づいたまちづくりを総合的に点検・評価、検証する組織として総合計画の進行管理はもとより、行財政改革の推進をも対象とする組織である。

【問】市民会議の開催日数が年4回では少ないと思うが、【答】事前に会議資料を渡し

て検討し会議に臨んでもらうため、問題ないと考える。  
【問】加東市ケーブルテレビと民間通信事業者との協業について  
【答】加東市ケーブルテレビは整備後20数年が経過する中で、設備の老朽化に伴う不具合が原因で障害が発生、サービスの一時停止等が起きている。

【問】民設民営へ移行するメリットは。  
【答】整備費・維持管理費が安くなり、日々進化する情報サービスにおける多様化した住民ニーズに 대응していくことが可能となる。

【問】民設民営になると料金が高くなるのではないか。  
【答】減免措置はなくなり、



加東ケーブルビジョン



新規バス路線イメージ図

サービスの組み合わせ等で割引制度はあるが、料金は高くなる。  
【問】テレビ大阪は今後も視聴可能か。  
【答】事業者の方式により視聴できなくなる。今後も要望を続けていく。

### 東条地域における新規バス路線について

天神・電鉄小野駅線は学生の利用に特化したダイヤ編成であり、南山地区を始めとした交通弱者への対応及び新庁舎の整備に伴い今後東条庁舎での業務廃止の観点から路線整備をする。運行便数は東条東・西小学校区各5便程度で、運行費用の概算は868万円である。今後事業者と協議し調整する。

【問】運賃はどの程度を考えているのか。  
【答】路線バス運賃を考えている。なお、東条地域内の路線バスと天神・電鉄小野駅線を1つの体制(1車両1運転手)で運行することで、経費節減・効率化を図る。



# 次世代育成支援 ほぼ目標を達成

【問】休日保育の利用状況は、現在、社保育園とさくら保育園で、事前に申し込みのある日曜・祝日に開所しているが、実質利用人数は年間13人、延べ29人で伸びていない状況である。



【問】休日保育の利用状況は、現在、社保育園とさくら保育園で、事前に申し込みのある日曜・祝日に開所しているが、実質利用人数は年間13人、延べ29人で伸びていない状況である。

## 厚生常任委員会

【問】橋の架け替えについての詳細は、



やしろこどものいえ

【問】延長保育の時間について、市民からの要望はないか。  
【答】現在、公立保育園では朝7時から夜7時半まで、私立の保育園では通常の開園時間の前後に30分～1時間の延長保育を実施しているが、それ以上時間を延ばしてほしいという要望は市としては聞いていない。  
【問】児童虐待の現状は、昨年年度、虐待の懸念なども含め、市に相談があったものは264件で、児童虐待として児童相談所へ送致したのは3件である。  
【問】深刻な事例の具体例は、身体的虐待1件、心理

【問】延長保育の時間について、市民からの要望はないか。  
【答】現在、公立保育園では朝7時から夜7時半まで、私立の保育園では通常の開園時間の前後に30分～1時間の延長保育を実施しているが、それ以上時間を延ばしてほしいという要望は市としては聞いていない。  
【問】児童虐待の現状は、昨年年度、虐待の懸念なども含め、市に相談があったものは264件で、児童虐待として児童相談所へ送致したのは3件である。  
【問】深刻な事例の具体例は、身体的虐待1件、心理

【問】延長保育の時間について、市民からの要望はないか。  
【答】現在、公立保育園では朝7時から夜7時半まで、私立の保育園では通常の開園時間の前後に30分～1時間の延長保育を実施しているが、それ以上時間を延ばしてほしいという要望は市としては聞いていない。  
【問】児童虐待の現状は、昨年年度、虐待の懸念なども含め、市に相談があったものは264件で、児童虐待として児童相談所へ送致したのは3件である。  
【問】深刻な事例の具体例は、身体的虐待1件、心理

# 加古川の 河川改修に着手

## 産業建設常任委員会

【問】橋の架け替えについての詳細は、

## 平成25年度 武雄市政務調査報告

8月20日(火)から8月21日(水)にかけて佐賀県武雄市に全議員参加のもと政務調査に赴いた。

武雄市は面積195.4km<sup>2</sup>、人口50,699人で加東市より面積・人口がやや大きい市である。平成18年3月に加東市と同様に1市2町が合併して発足している。武雄市は全国の自治体・議会が注目しており、再三マスコミにもとりあげられている。

### ◆学校教育におけるICTの活用

武雄市では「わかる授業の実施」「情報化による業務の効率化」を目的に、教育現場においてICTの活用を推進している。今年度末には80%の教室に電子黒板を導入予定。

また、iPadを二校において試験導入し、子供の評判も良かったことから、来年度からは一人一台タブレット型端末を導入することとしている。

### ◆武雄市民病院の民間委譲について

数の減などから累積赤字が10億円を超える状況となり、市長が民間委譲を決断し、リコール運動にまで発展する中、市長の強い決意で実行された。

巨樹の会への委譲後、救急医療が本格的に再稼働し、赤字がなくなっただばかりか固定資産税が入るようになり、市街地に病院を新築することになった。

◆新図書館構想について  
図書館運営についてもツタヤを指定管理者としていく。

市直営時には1.2億円の運営費であったが、ツタヤへの指定管理料1.1億円と削減しながら、開館時間は夜9時までと1.5倍になった。(年中無休)

スターバックスがテナントに入り、コーヒータウンを飲みながら読書することできる。



## 本会議・委員会の放送予定

加東ケーブルビジョンのコミュニティチャンネル(702ch)で、完全版を録画放送しています。今回の議会だよりに掲載した内容は下記の日程で放送予定ですので、ぜひご覧ください。

日 時	内 容	
11月8日(金) 9:00	9月定例会第1日 議案審議	再放送21:00
11月10日(日) 9:00	9月定例会第2日 一般質問	再放送18:00
11月15日(金) 9:00	9月定例会第3日 議案審議	再放送21:00
11月17日(日) 9:00	決算特別委員会(福祉部、市民安全部、企画部、委員会事務局)	
11月22日(金) 9:00	決算特別委員会(建設部、農業委員会、地域整備部、教育委員会)	
11月24日(日) 9:00	決算特別委員会(加東市民病院、上下水道部、総務部、討論)	
11月29日(金) 9:00	常任委員会(総務文教・産業建設・厚生)	

(注：緊急時・イベント等により変更する場合があります)

一般質問(11月10日)の各議員の放映開始時刻は、おおむね次のとおりです。

議員名	放送開始時刻	議員名	放送開始時刻
磯貝 邦夫 議員	9:00	丸山 武彦 議員	11:00
桑村 繁則 議員	9:45	長谷川 幹雄 議員	11:15
小川 忠市 議員	10:15	藤田 靖夫 議員	12:10
小紫 泰良 議員	10:40	藤尾 潔 議員	13:05

※市議会ホームページでもインターネット録画配信をしていますので、あわせてご覧ください。



### 小中学校の運動会・体育祭の開催時期見直しについて

磯貝 邦夫 議員

**問** 小中学校の運動会・体育祭の開催時期を見直し5月に実施する学校も出てきているが、加東市でも検討すべきではないか。

**答** 5月は学級集団の形成期でもあり、自然学校や修学旅行・中間テスト等考慮しなければならぬ。小中学校長やPTAの意見を聞きながら総合的に考えていきたい。

### 公園の維持管理について

**問** 社中央公園に公金を使って移植したけやきが立ち枯れ、伐採に至った経緯について。

**答** 十分にそのようなことのないようにしていたが、今後は更に万全を期していきたい。

### 自治体の債権回収

地方公務員のための

公金の債権回収業務について

**問** 加東市の未収金の総額はいくらか。

**答** 今年5月末日現在で約10億5千万円である。

**問** 市の抱える債権について、業務委託や官民連携など新たな手法で取り組む考えは。

**答** 督促や訪問・顧問弁護士との連携等、従来の手法で対応していく。また職員には専門的知見の習得のため、研修を行っている。

**問** 債権回収管理条例を策定し、議会とともに債権回収の一元化に取り組むべきでは。

**答** 条例制定については、今後検討していきたい。



### ゲリラ豪雨対策について

桑村 繁則 議員

**問** 市の雨水対策施設はゲリラ豪雨に耐えられるものか。また、どのような雨水対策を講じているのか。

**答** 近年各地で発生しているゲリラ豪雨や、9月2日の最大時間雨量53ミリには、充分耐え得るとは言いがたい状況である。雨水時の水路の切り替えや、排水の障害となるゴミの撤去等、地域住民の皆さんと一体となって集中豪雨での浸水被害を軽減することが重要であると考えている。



**市長の今後の施政方針を問う**  
**問** どのような加東市を目指しているのか。施政に対する考えを問う。

**答** 誰もがこのまちに住んで良かった、このまちに住み続けたいと思える「輝く加東」であり続けたい。  
平成29年度までの後期基本計画を策定したが、記載されている52項目の市のあるべき姿を目指し、多種の施策はオール加東で取り組んでいく。これを遂行することが、私の責務であると思っている。来年4月に予定されている市長選挙に再度出馬する。



### 国民会議の提言を受けた介護保険制度の改正について

小川 忠市 議員

**問** 社会保障制度改革国民会議が示した介護保険制度の改正に向けて、加東市の対応とその方向性を問う。

**答** 要支援1、2の方のサービスは、地域の実情に応じて柔軟かつ効率的にサービス提供ができる新しい地域支援事業へ移行する。

市としては、今後の国の動きを注視しながら「生活支援サポーター活動支援事業」等既存の事業を展開しつつ、通所系サービスやボランティアを活用した事業の展開ができる体制整備が必要不可欠であると考えている。



### 窓口業務等における危機管理について

**問** 今年7月に宝塚市役所内で起きた放火事件は加東市内においても起き得ると考える。市としての対応マニュアルは整備されているか。また、今後の対応策はどうか。

**答** 個別部署での対策マニュアルはあるが全庁的には未整備である。今後、整備している部署のマニュアルを参考に他の部署においても整備していく。また、従来から不当要求対応やクレーム対応、接遇研修等に職員を参加させているが、今後もこうした研修を継続し職員の対応力向上を目指す。



### 市立全小中学校への太陽光発電システムの設置について

小紫 泰良 議員

**問** エネルギー資源の自給率が低い我が国では、原発への信頼が失われた中、安全でクリーンな太陽光発電システムが脚光を浴びている。子どもたちが自身が環境について考え、省エネルギーに取り組む学習ができるよう、また、災害時に学校が避難所となった際、照明や情報機器などを使えるように、市立の小中学校に太陽光発電システムの設置を考えてはどうか。

**答** 学校の学習において、太陽光発電を身近に感じ、仕組みや機能を実際に見て触れて感じる体験は、子どもたちの自然エネルギーやエコに対する関心を高めることになり、学校教育の推進にもなる。学校施設は災害時の避難所



社幼稚園の太陽光発電パネル

**その他の質問**  
□公共施設の照明のLED化について



### 加東市の鳥獣被害 防止支援策について

丸山 武彦 議員

**問** 鳥獣による農作物の被害は全国的に深刻化しており、加東市でも例外ではない。丹精込めて作った農作物が収穫前に被害にあってしまうことに、農家の方も非常に悔しい思いをされている。被害が拡大傾向にある現状では更なる支援策を講じるべきと考えるが、今後の当局の対応は。



**答** 現行の補助金は市の農業分野の補助と均衡を保つため、30%以内と定められており、妥当と思われるが、今後、ハ

ード面の地区支援においては、地区の取り組み状況を検証した上で、見直しを考える。



### 水道未普及地域に対する 新たな財源等について

長谷川 幹雄 議員

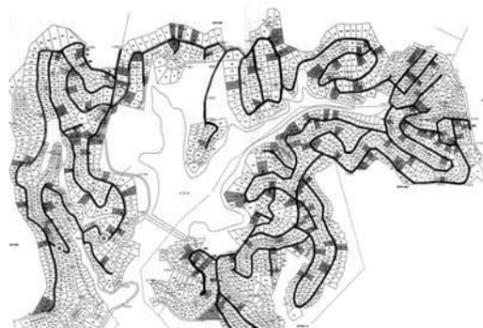
**問** 嬉野東地区の水道整備に、合併特例債を活用する考えはないのか。

**答** 合併特例債の性質上、今回の事業に活用することは考えていない。嬉野東自治会の皆さんにも応分の負担をしていただくが、確実な財源の確保を見定めて事業をスタートすることが、地元にとっても加東市にとっても必要不可欠であると考えている。

一般会計出資分には合併特例債ではなく、確実な水道事業債を財源に充てることになっている。

**問** 地域の元氣臨時交付金（※は活用できなかったのか。

**答** 財源として嬉野東地区に充てられる補助金は、事業費の3分の1にあたる水道未普



嬉野東自治会

及地域解消事業補助金1つしかない、兵庫県保健衛生課で確認している。

（※緊急経済対策として国が平成25年1月に決定した交付金。平成24または25年度予算に計上、実施される事業が対象。）



### 加東市民病院の 経営と方向性について

藤田 靖夫 議員

**問** 北播磨総合医療センターが開院する。北播磨医療圏域の中で機能分担・役割分担が必要だと言われており、加東市民病院としての方向性を示し、市民の皆さんの理解と協力を得ることが必要だと思つた。また院長の経営改善案によると、在宅医療の充実に取り組みたいとの思いが述べられているが、在宅医療の充実にはケアホームかどうの役割が重要であると思う。この際、施設の拡大・増床を検討してはどうか。

る制度改革が進むと考えられる。一人ひとりを最後まで支援する地域に密着した病院、顔の見える病院づくりを進めていく。この方針は院長と意見が一致している。ケアホームかとうは、市民病院の一つの部署として一体的な運営を考えていきたい。



加東市民病院



### 通学路の安全対策について

藤尾 潔 議員

**問** 昨年、亀岡市における事故を受けて、全国的に通学路の状況調査を行ったが、その後の状況はどうなっているのか。

**答** 学校より指摘のあった45カ所について調査を行った。市で対応すべき26カ所については今年度中に対応が完了する。残りの箇所については、引き続き県の土木事務所等に要望を行っていく。

**問** 「市が対策すべき箇所について対応が完了した」ということであれば、通学路にな



通学路の点検

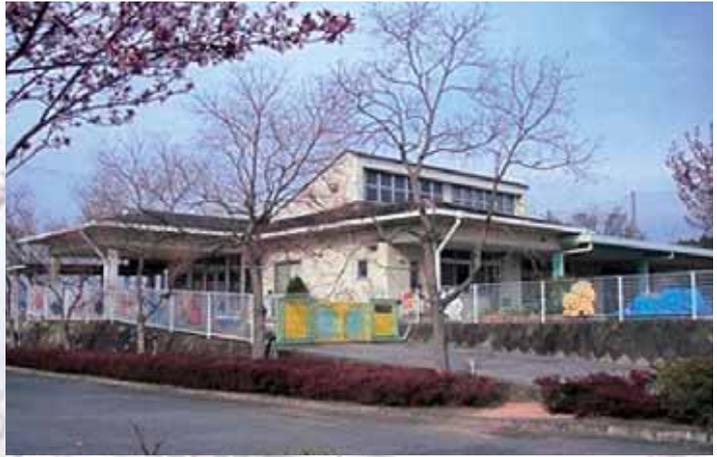
っている市道はすべて安全なのか。歩行帯の白線が消えかけて不明瞭な箇所もかなりあると思うが。

**答** 舗装が傷んでいるところに白線だけを引いてもまた剥がれるので、舗装打ち替えと同時に検討していきたい。

**問** 昨年は、市内の公立中学校の生徒会の協力を得て危険箇所の調査を行った。聞き取った後の対応はできているのか。

**答** 交通安全対策が必要な18カ所のうち、今年度中に12カ所を改善、残り6カ所は来年度以降に対応する。また、防犯灯の要望のあった53路線のうち、10路線70基を今年度に整備する。残りも調査の上、順次整備していきたい。

## 加東市立福田幼稚園



本園は平成6年に旧加東郡内で3番目の幼稚園として創立されました。幼稚園教育が目指しているものは、幼児が一つの活動の効率よく進めるようになることではなく、幼児が自ら周囲に働き掛けてその幼児なりに試行錯誤し、自ら発達に必要な物を獲得しようとする意欲や生活を営む

態度、豊かな心をはぐくむことといます。すなわち、人間として生きていくための土台「人間力」の基礎を培うことが幼稚園教育の目的です。本園は、保護者の方、地域の皆様から温かい支援と協力を受けながら、教育目標を「響きあい、心豊かに育ちあう子どもの育成」と定め、そ

の実現に日々努力しています。このように福田幼稚園は、小さいながらも「人間力」の育成を目指し、充実した保育を行っています。未就園児の方にも本園の様子を知っていただく機会を設けていますので、いつでも見学にお越しください。

平成25年9月1日現在の園児数	
	人数
4歳児	22人
5歳児	8人
合計	30人

### 議会の傍聴にお越しく下さい。

加東市役所社庁舎3階に議場があります。

12月定例会の予定	12月 3日 (火) 9時30分	議案審議
	12月16日 (月) 9時30分	一般質問
	12月25日 (水) 9時30分	議案審議

○9月定例会は延べ36人の傍聴がありました。  
ホームページ <http://www.city.kato.lg.jp>

電子メール [gikai@city.kato.lg.jp](mailto:gikai@city.kato.lg.jp)

### 編集後記

今年の末の完成を目指して加東市新庁舎の建設が急ピッチで進んでいる。工事進捗も順調のようだ。完成後、竣工検査や事務機器の搬入などを経て、来年の2月24日から新庁舎での全面業務が開始となる予定だ。旧3町が合併してから8年が経過しようとする中で、加東市のまちづくりの非常に大きな節目を迎える。

それに伴い現3庁舎とも閉庁になるが、それぞれの庁舎にそれぞれの思い入れがあり、一抹の寂しさ、また不便さを感じられる方もおられると思う。しかし、多様化する市民ニーズに対応するため、また管理経費の削減、効率的な業務運営といった視点も重要である。

本誌記事にあるように基金（市の貯金）が106億円を超えた。地域振興基金を19億3千万円含んでいるが、北播磨地域ではトップである。もうすぐ合併優遇措置期間が過ぎ、財政運営が厳しさを増していく中で、更なる財政基盤の強固を期待する。

新庁舎のコンセプトは市民にとって便利な庁舎であること、市民が集いやすい庁舎であること、市民を大切にしたい、加東市のシンボルとして、また新たなまちづくりの拠点として期待したい。



新庁舎完成イメージ

#### 議会広報委員会

- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 長谷川 幹雄 |
| 副委員長 | 藤原 文悟  |
| 委員   | 志方 勉   |
|      | 山本 通廣  |
|      | 藤尾 潔   |
|      | 磯貝 邦夫  |
|      | 小紫 泰良  |
|      | 岸本真知子  |